

教師説明型



人吉市立人吉西小学校
梅本 和 高

実践テーマ

データ放送を利用して、身近な情報を素早く収集する。

授業の進め方、デジタルテレビ等活用の仕方

- 導入：台風による被害や台風の影響について動画クリップを提示し、台風の具体的なイメージをもたせる。（興味・関心を高める）
- 展開：台風の動きや天気の変化に関する動画クリップを提示し、台風がどのように動いているか、台風の動きによって天気がどのように変化するかをとらえさせる。（台風に関する理解を深める）
- まとめ：データ放送の気象情報を提示し、気象情報の種類を整理し、いつでも必要な情報を手に入れられることを知らせる。（台風を調べようという意欲を高める）

小学校
理科

本時の展開

主な学習活動		
学習の流れ	主な学習活動	使用する教材 (デジタルコンテンツ等)
導入	・台風が近づいたときの体験について話し合う。	●NHKデジタル教材 「台風のひ害」
展開	・動画クリップや自分の経験から台風の特徴について話し合う。 ・学習問題「台風のついて調べてみたいことを考えよう」を提示。 ・今までの経験やデータ放送から台風について調べる方法を考える。	●NHKデジタル教材 「台風の雲の動き」 ●NHK地上デジタルデータ放送 「台風情報」
まとめ	・次時の学習方法について知る。	



NHKデジタル教材「台風のひ害」を提示し、台風のイメージをもつ



NHKデジタル教材「台風の雲の動き」を提示し、台風の動きや天気の変化について考える



NHK地上デジタルデータ放送「台風情報」を提示し、台風について調べる方法を考える

児童の反応・効果

- ・臨場感豊かな高画質の動画クリップを見ることで、台風に対するイメージ化が図られ、自分の経験と重ね合わせることができた。
- ・データ放送の台風情報を提示することで、台風について調べる新たな方法を知ることができ、調べ学習への意欲を高めることができた。

活用のポイント

- ・台風の被害や影響については、地元紙の切り抜きや台風通過時の写真や映像を撮影しておく、さらに興味・関心を高めることができる。
- ・データ放送は、リモコンだけで簡単に利用できるという利点をとらえさせることが大切である。
- ・調べ学習の時期は、教室など身近なところで常にデータ放送が見られる環境を設定すると、学習意欲を高めるのに効果的である。